

# S/MIME (エスマイム) 普及シンポジウム 2017

## ～ メールなりすまし対策最前線 ～

標的型攻撃やフィッシングのほとんどは、なりすましメールから始まります。

なりすましメールは見抜けないと諦めてしまう前に、本物のメールを見分ける有効な手段である S/MIME のメールを見直してみませんか？

また、S/MIME を使うことにより、パスワードつき zip 暗号化ファイルを添付する等、受信者に負担をかける方法を使わずに、メールを暗号化することもできます。

最近になって、S/MIME 利用の事例も少しずつ増えてきました。第一線で活動されている講師をお招きし、講演とパネルディスカッションを行います。また、実際の S/MIME を利用したソリューションもご紹介します。

名称 : S/MIME 普及シンポジウム 2017

日時 : 2017 年 2 月 27 日 (月) 14:00~17:30 (受付開始 13:30)

場所 : JIPDEC 会議室 六本木ファーストビル内 (東京都港区)

主催 : **JIPDEC** (一般財団法人日本情報経済社会推進協会)

後援 : サイバーセキュリティ戦略本部

総務省

経済産業省

システム監査学会

独立行政法人情報処理推進機構

国立情報学研究所

一般財団法人インターネット協会

一般財団法人日本データ通信協会

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

一般社団法人情報サービス産業協会

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会

フィッシング対策協議会

MELTop フォーラム



## プログラム：

時間	講演内容および講師
14:00   14:05	<b>主催者挨拶</b> 山内 徹（一般財団法人日本情報経済社会推進協会 常務理事）
14:05   14:35	<b>講演 1 「メールなりすまし対策の研究開発と国際標準化への取り組み」</b> 門林 雄基 氏（奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 教授）
14:35   15:05	<b>講演 2 「メールなりすまし対策の今後に期待すること」</b> 上原 哲太郎 氏（立命館大学情報理工学部 教授）
15:05   15:35	<b>講演 3 「アカデミックでの S/MIME メール普及に向けて ～新 UPKI 証明書発行サービスの現状とこれから～」</b> 中村 素典 氏（国立情報学研究所 学術認証推進室 教授）
15:35   15:50	<b>休憩</b>
15:50   16:10	<b>講演 4 「S/MIME 利用の最新動向」</b> 大泰司 章（一般財団法人日本情報経済社会推進協会 インターネットトラストセンター 企画室長）
16:10   16:40	<b>S/MIME ソリューションのご紹介</b> 各社（各 5 分）
16:40   17:30	<b>パネルディスカッション「S/MIME もっと簡単に 分かりやすく」</b> コーディネータ 小川 博久氏（みずほ情報総研株式会社 情報・コミュニケーション部マネージャー） パネリスト 上原 哲太郎氏、門林 雄基氏、中村 素典氏、大泰司 章

プログラムの内容・講演者などは、都合により予告なく変更する場合がございます。